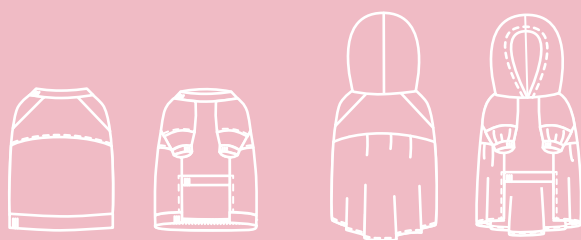




PTN  
004

# Everybody's Raglan Sweat shirt & Hoodies

ドッグウェアパターンレシピ：家族でおそろいが作れる！みんなのラグラントレーナー/パーカー



## 切り替え入りの ラグラントレーナーと ラグランパーカーが 作れる型紙

家族で同じデザインの服を手作りにできる“みんな”シリーズ。  
別売りの人用ラグラントレーナー/パーカー（PTH004）とおそろいコーデが楽しめます。  
フードの有無、ギャザー袖、ギャザー後身頃の型紙もセットになっているので、組み合わせを変えることで8通りのデザインが作れます。

立体革命



## トレーナー

## パーカー

### PAGE

<u>1</u>	<b>00</b>	はじめに
<u>3</u>	<b>01</b>	材料
<u>4</u>	<b>02</b>	下準備
<u>5</u>	<b>03</b>	えりリブ、 後裾リブを作る
<u>6</u>	<b>04</b>	前身頃を作る
<u>6</u>	<b>05</b>	後身頃を作る
<u>8</u>	<b>06</b>	袖を作り縫い付ける
<u>9</u>	<b>07</b>	えりリブを縫い付ける

<u>11</u>	<b>08</b>	材料
<u>12</u>	<b>09</b>	下準備
<u>13</u>	<b>10</b>	前身頃を作る
<u>13</u>	<b>11</b>	後身頃を作る
<u>16</u>	<b>12</b>	袖を作る
<u>18</u>	<b>13</b>	フードを作り 縫い付ける

## MOVIE

## 動画マニュアル

ラグラントレーナー/パーカーの作成方法を動画にてご案内しております。  
下記サイトよりアクセスしてご覧ください。

<https://movie.millamilla.jp/ptn004/>  
パスワード： XXXXXXXXXX



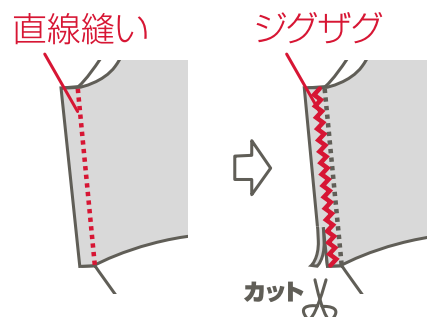
## 基本の縫い方

レシピでは、布端の始末にはロックミシンを使っています。  
家庭用ミシンをお使いの場合は、下記のマークをご覧ください。

### 家庭用ミシンで縫う場合

#### ジグザグ+カット

縫い代1cmなどで縫い合わせる時は、  
直線縫いし、直線縫いのそばを  
ジグザグ縫いします。  
縫った糸を切らないように注意して  
余分な縫い代をカットします。



#### ジグザグ

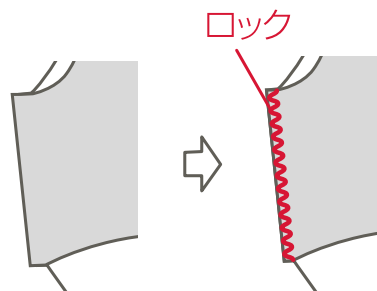
布端の始末をする時は、布端を  
ジグザグ縫いします。



### ロックミシンで縫う場合

#### ロックミシン+カット

縫い代1cmなどで縫い合わせる時は、  
余分な縫い代をカットしながら、  
ロックミシンをかけます。



#### ロックミシン

布端の始末をする時は、布端を切り落と  
さないようにロックミシンをかけます。

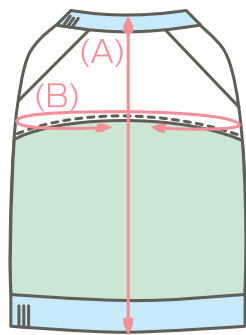


※用語などは、サイトで掲載しております  
「The First」をご覧ください。  
<https://www.millamilla.jp/first/>

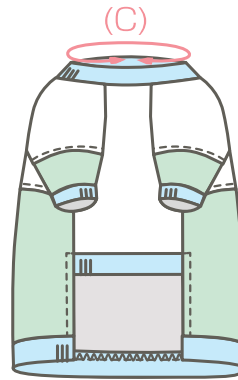


# トレーナー

背中側



腹側



## 出来上がりサイズ

	着丈(A)	胸まわり(B)	首まわり(C)	目安体重(kg)
3S	19.2	32	17	1.5 ~ 2
SS	22.7	36.5	19.5	~ 3
S	24.2	41	21.5	~ 4
SM	26.7	44.5	22.5	~ 5
M	29.2	48	23.5	~ 6
L	31	55	33	~ 8
2L	34.5	62	34.5	~ 12
3L	39.5	69	37	~ 15
4L	49	79	41.5	~ 25
5L	59	89	43	~ 35
6L	70	100	46.5	~ 50
7L	78.5	112	52	~ 60
8L	88.5	124	57	~ 80
DSS	27.7	38	18.5	~ 3
DS	30.2	44	22	~ 4.5
DM	32.7	50	25.5	~ 7
DL	35.2	56	29	~ 10
D2L	37.7	62	32.5	~ 14
FB-S	25.5	49	30	~ 8
FB-M	29.5	53	34.5	~ 12
FB-L	33.5	57	37	~ 15
FB-2L	38	61	39.5	~ 18

(単位 cm)

## 01 材料

☆ 生地A/B：ニット生地(裏毛、ミニ裏毛など)

/前身頃・後ヨーク・切替袖・後身頃・袖

☆ 生地C：リブ生地(スパンフライス、スパンテレコなど)

/えりリブ・前裾リブ・後裾リブ・袖口リブ

☆ 糸：レジロン(ニット用糸):上糸 / ウーリー糸:下糸

※ ロックミシン使用の場合は、ロック用スパン糸を4個ご使用ください。

生地  
A

生地  
B

生地  
C

### 必要用尺

	生地 A	生地 B	生地 C
3S	20×130	20×130	10×90
SS	30×130	20×130	10×90
S	30×130	20×130	10×90
SM	30×130	30×130	20×90
M	30×130	30×130	20×90
L	30×130	30×130	20×90
2L	40×130	30×130	20×90
3L	50×130	30×130	30×90
4L	50×130	40×130	30×90
5L	50×130	60×130	30×90
6L	60×130	70×130	40×90
7L	70×130	80×130	50×90
8L	80×130	110×130	70×90
DSS	30×130	30×130	20×90
DS	30×130	30×130	20×90
DM	40×130	30×130	20×90
DL	40×130	40×130	20×90
D2L	40×130	40×130	20×90
FB-S	30×130	20×130	20×90
FB-M	30×130	30×130	20×90
FB-L	40×130	40×130	20×90
FB-2L	40×130	30×130	20×90

(単位 cm)

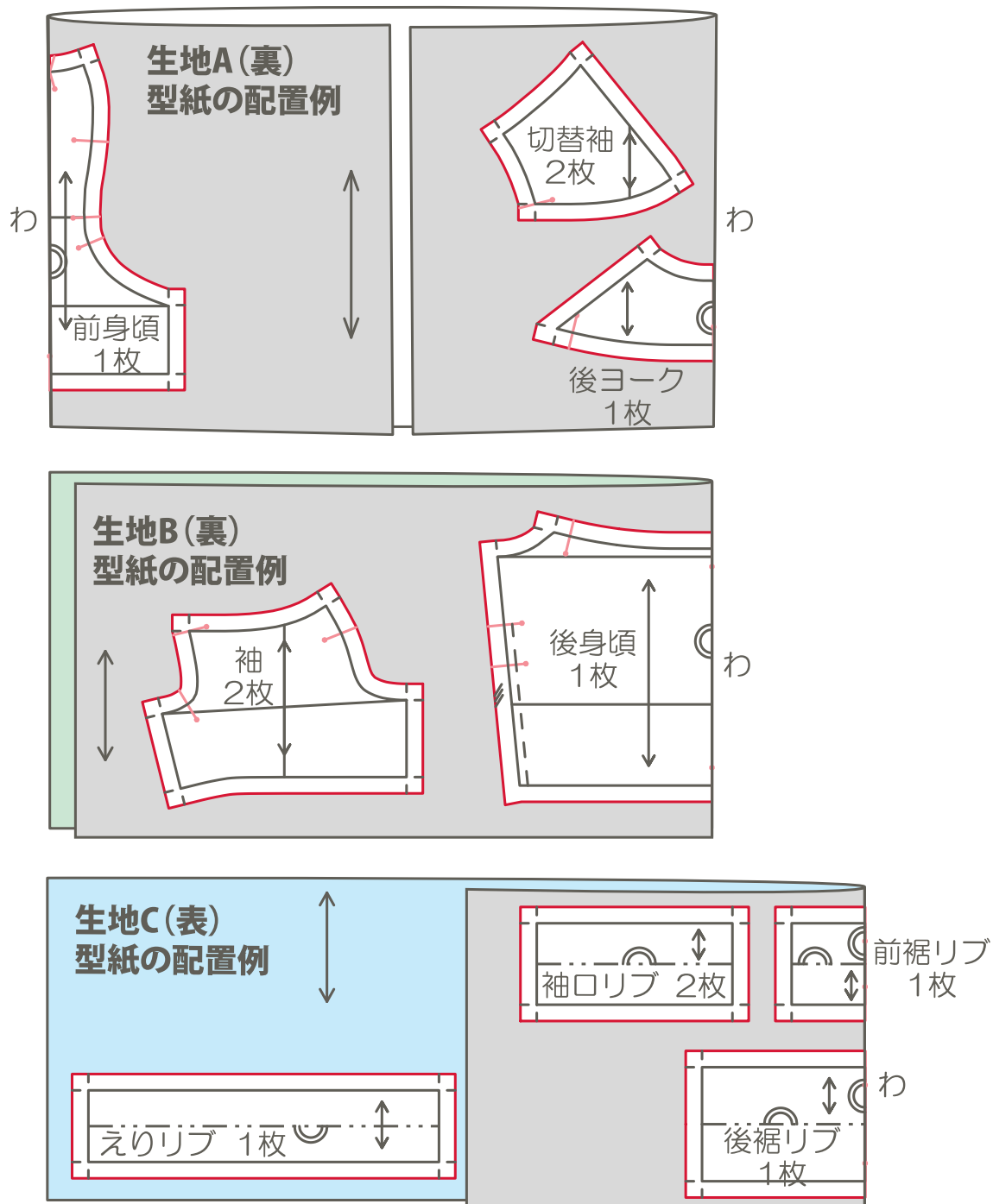


#### ※注意

必要用尺の記載方法は、図のようにA×Bにて記載しています。  
用尺は一般的なニット生地130cm巾、リブ生地45cmW(90cm)巾で計算していますが、生地によって巾が違うので、あらかじめ生地に余裕をもってご用意ください。

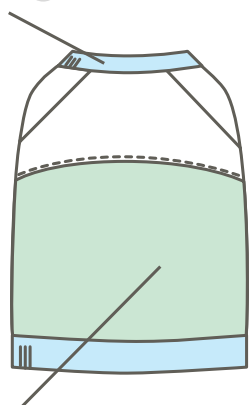
## 02 下準備

- ①型紙を切り取り、必要用尺を計算します。縫い代付き型紙(1cm)です。
- ②生地を購入し、必要であれば水通し、地直しをします。
- ③型紙を配置し、ゆっくり生地を裁断します(赤線)。合印📍に3mmほどの切れ込みを入れます。



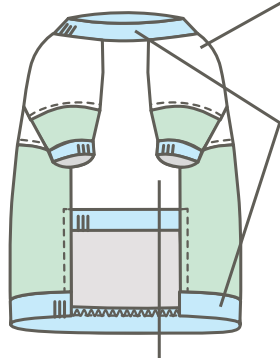
## 作り方順序

07 えりリブを縫い付ける



05 後身頃を作る

06 袖を作り  
縫い付ける

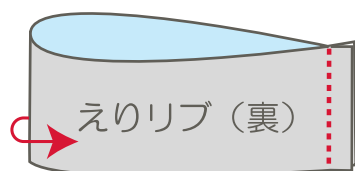


03 えりリブ、  
後裾リブを作る

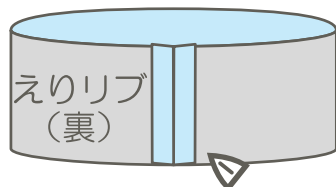
04 前身頃を作る

## 03 えりリブ、後裾リブを作る

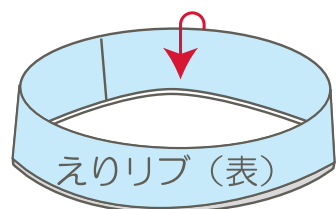
### <えりリブ>



①えりリブを中表で「わ」になるように折り、端から1cmのところを縫い合わせます。



②縫い代を割ります。



③表に、二つに折ります。

### <後裾リブ>



④後裾リブを中表に二つに折り、両端を縫い代1cmで縫います。



⑤角を出して表に返します。